

狩り部

環境・狩猟・獣害問題



私たち「狩り部」は「獣害」という地方での深刻な問題の対策のお手伝いをするボランティアサークルです。月に一回程度、千葉県鴨川などに赴き、猟師さんのお手伝いや獣害対策の仕事などを行っています。現地では自分たちで捌いた「ジビエ」を食べることもできます！他にも猟師さんからいただいた肉でジビエ料理会を開いたり、プロの猟師さんからお話をいただいたりしています。

一昨年から獣害対策ロボットを自分たちで作るプロジェクトも開始しました。狩り部でしかない体験、してみませんか？

◆活動計画

4～6月 新入生歓迎会兼勉強会、8月 夏休み現地活動、9月～10月 早稲田祭に向けた製作、12月 冬休み現地活動、2月～3月 春休み現地活動

*試験前、長期休みを除き基本的に週1回ミーティング

◆Episode 百聞は一見に如かず

「獣害問題」や「里山の過疎化」という言葉は多くの人が知っていると思います。私もニュースで耳にして知った気になっていました。しかし、初めて現地活動をした際に見た広大な耕作放棄地、放置され骨が見えるまで飢えた家畜に衝撃を受けました。如何に自分の視野が狭く、表面上の知識だけで片付けていたことを痛感しました。

だからこそ、ここで終わらせてはいけません。私たちは狩猟経験者ではなく、学生だからこそできることが沢山あります。各々が持つ個性を最大限に活かせる環境が狩り部にはあると考えています。

問い合わせ先	wasedakaribu@gmail.com
メンバー数	36人
参加費用	年会費 2,000円 現地活動費 5,000円
活動時期・頻度	週1回のミーティング、2ヶ月に1回を目安に現地活動

